



2011-2012 年度今治ロータリークラブ週報

第 4 回 例 会 報 告(7月28日)

【出席報告】

・会員数 54名

・出席数 33名

・欠席数 21名

・当日出席率 72.72%

・前々回修正出席率

87.76%

<欠席会員>青野(賢)、青野(淳)、藤田、小堀、久米、光藤、松木、村上(裕)、越智(務)、竹田、田中、吉武

[免除会員]青野、原田、門田、金森、松本、宮本、村上、白石、高木、八木

<7/14 欠席補填>(7/10 ローターアクト)飯

(7/12IAC)藤田

(7/25 今治北)吉良、久米、重松

(7/26 今治南) 菅、近藤

会長報告・7月31日(日)~8月2日(火)まで東予国民休暇村にて、友の会サマーキャンプを開催。

幹事報告・ロータリーレートは8月より1ドル80円と変更になりました。

・8月4日(木)は納涼夜間例会です。18:30から今治国際ホテル23階ラウンジにて開催。

親睦活動委員会・お誕生日スピーチ・吉良敏彦会員:51歳になりました。重松会員とよくつるんでいるので同級生にみられますが、私のほうが一才年下です。ロータリークラブは檜垣巧会員と一緒に4人で入会しました。ロータリーの方は大人の付き合いをしてくれるので居心地がよく、お陰様で病院もうまくいっています。マイペースな人間ですが、ご容赦頂き、今後とも宜しくお願い致します。

国際奉仕委員会アワー

シクロツーリズムしまなみ ポタリングガイド 宇都宮一成氏『サドルの上から見た世界』: 私は昭和 43 年宇和町の生まれ、玉川大在学中に妻のとも子と知り合いました。1992 年ニュージーランドで、タンデム自転車で世界一周をしている人に出会い深い感銘を受けました。26 歳で妻と結婚し、3年かけて資金を貯め、根っからのインドア派の妻を説得し、出発致しました。タンデム自転車は荷物がいっぱい付いており総重量 190kg になりますが、1日平均50~70km、1ヶ月1,000km、1年1万km走りました。アフリカのナミビアでは3日走っても見渡す限り砂漠だけで日本



では考えられない景色です。ホイールクラッシュ(タイヤがポテトチップスように曲がる)やタイヤバースト(横から裂ける)は何度も起こりました。費用が莫大にかかるのではと言われますが、1日平均2,000円で、基本的にテントと寝袋で寝ます。アフリカのマラウイでは一泊1人70円でした。収入がないのでどれだけ支出をカットできるかです。お互いにヘアカットをしたり、携帯用のガソリンを使う器具で自炊をしました。毎日、日記をつけましたが、イタリアのキャンプ場で10匹の犬に囲まれ妻が異常に恐れるのをなじり大喧嘩をしたのも、今は良い思い出です。3~4年で予定の半分も行けず、途中で止めるわけにもいかず、いつの間にか10年がたちました。印象深い国を列挙します。 トルコ:寒波の中で閉口しましたが、親日派が多く、1~2㎞毎にチャイ(暖かい紅茶)のおもてなしをうけ、「遠来の客は神の客」とイスラム精神で家によばれ、食事の接待を受け感激しました。 タンザニア:掘っ立て小屋のようなカフェに入ると、コーヒーに付け合せに御飯が出てきてびっくりしました。ドーナツを売るおばさんが、煮えたぎった鍋に素手を入れて作っており、またびっくり。子供が人懐っこく、感動しました。 トルクメニスタン:中央アジアの独裁政権の国で、役人の腐敗がひどいとのことでしたが、税関のこわもてのお兄さんがご馳走してくれたり、検問官がおまえはやせているから食事をしっかり取れとお札をくれたり、見ると聞くでは大違いでした。 パキスタン 中国も印象深い国でした。最後に、欧米ではタンデム自転車はメジャーですので、その良さをこれからも少しでもお伝えできたらと思います。

<ゲスト> シクロツーリズムしまなみ ポタリングガイド 宇都宮一成様

次 回 例 会(7月9日)

【 納涼夜間例会 】

日 時:2011年8月4日(木) 18:30~ 場 所:今治国際ホテル23階 ラウンジ23

8月11日はガバナー補佐訪問です。例会終了後第2回クラブ協議会を開催いたします。

理事・委員長の皆様はクラブ計画書をご持参下さい。